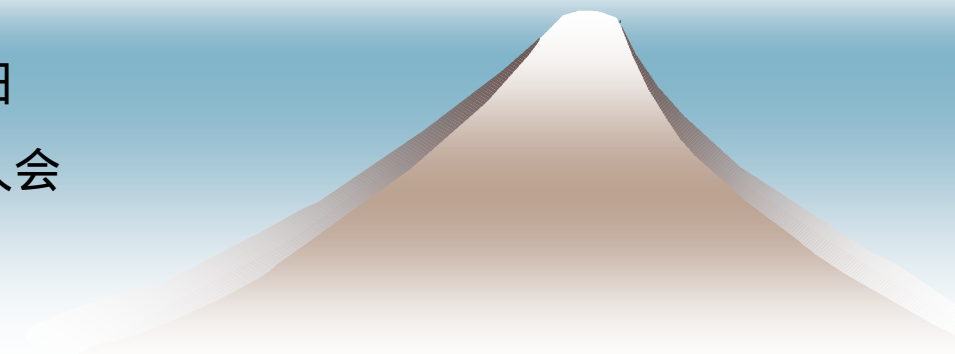


夢を語る会

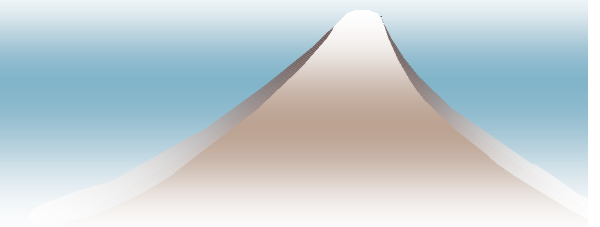
ヒロシマからスイス、イースター島、アウシュビッツへ
文化財保存をライフワークに

サンワ・リノテック(株)
代表取締役 佐川 博敏

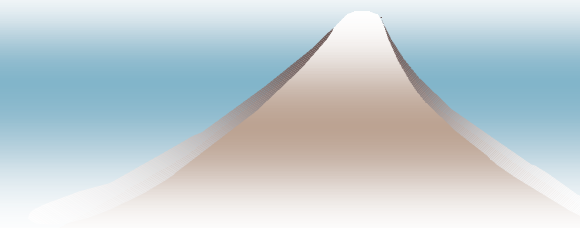
2010年8月28日
大阪西区倫理法人会



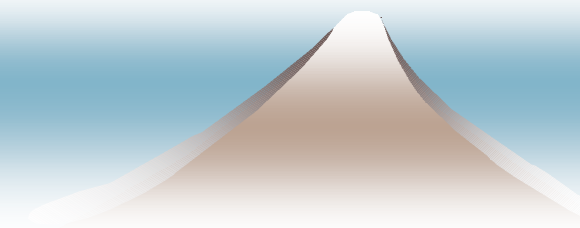
-
- ◆ わが社のサンワ・リノテックの社名は 先代からの三和
 - ◆ (創業は30年)とRenovation(修復) + Technology
 - ◆ (技術)でサンワ・リノテックとしたという 由来があります。
 - ◆
 - ◆



- ◆ 建築物の修復だけではなくて 建設業全般に亘るRenovationの一翼を担うという 御旗のもとで 日々活動をしており アスベスト対策工事にかかわるビジネスはその典型であり 同時に環境を大切なキーワードにしているわが社の経営理念にもそのままあてはまるテーマです。



- ◆ もうひとつ別の修復のテーマが文化財の保存・修復です。 12年前になりますが 社業の合間を縫って参加したイースター島のモアイ像の保存修復以来 日本各地の埋蔵文化財の保存に 小さな形ではありますが 参加し貢献してきました。



文化財保存

- ◆ 文化財保存
- ◆ ヒロシマ原爆ドーム エポキシ樹脂の接着力・耐久性
- ◆ イースター島モアイ像
- ◆ 文化財修復 Renovation あるがままに残す
- ◆ 世界遺産
- ◆ 4年に一度の国際会議 多くはヨーロッパで開催
- ◆ ホーランド トルン ニコラウス コペルニクス大学

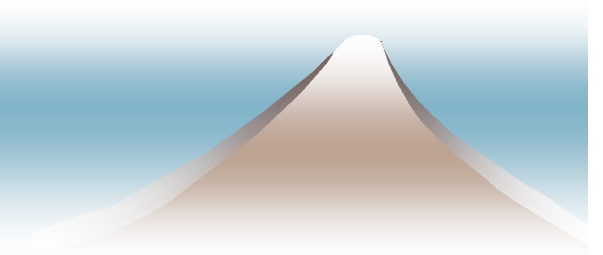
ホーランドでは築50年の建築物は解体には許可が必要 100年物はさらに厳しい規制が、、

- ◆ この国際会議はオリンピックと同じく 4年に一度の会議です。開催場所のトルンは天文学者であるニコラウス・コペルニクスが生まれ育った街として有名で また世界遺産にも認定されていて 会議はその天文学者の名を冠したコペルニクス大学で開催される...ということもあり [おもしろ おかしく]というわが社の社是通り 好奇心を遺憾なく発揮し、そのあとチェコまで足を伸ばして見聞を広げるつもりです。アメリカ風のスクラップ・ヒルトでなく町並み・建造物の保存・修復を第一とするヨーロッパの現況を体験します。

DVD

ヒロシマ－スイス－ベルリン－ヨセミテ－イースター
石見銀山－熊野－マカオ－トルン－
アウシュビッツ－プラハ－
アンコールワット－キュラソーインド

写真260枚



ロマン

歴史建造物を後世に伝える
事の重要性

貢献したい

修復技術・工法の開発

単独での行動 自分でも自信がついた 再
発見できたこと

元気・好奇心は眠っていない・感性も衰
えていない

まだまだ 知らない地域・町・歴史はたくさんあ
る

文化財保存科学により重心をのせる

PhD 取得をめざす

2週間日間会社を留守にして 業務に大きな
支障はなかった

後継者を本格的に育て・前線を退く

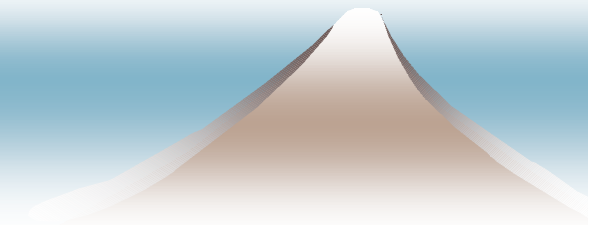
そして 新会社設立のステップの 行動計画を
作成する

定期的に学会に参加。ポスターセッションでな
くて 本発表をめざす

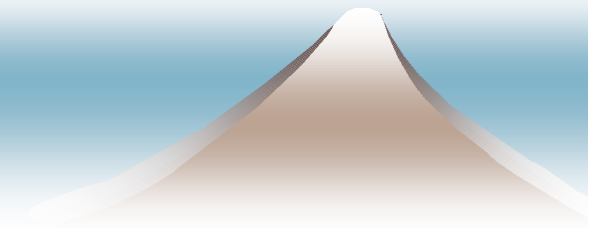
夢

世界遺産訪問 911件登録('10 8月現在)

- ◆ 未だ僅か59しか 体験していない
- ◆ ヨーロッパに 362件 このうち体験はわずか32件
- ◆ 文化財保存会議
- ◆ 倫理 法人レクチャー
- ◆ 化学・バイオ 研究 ETH
- ◆ サウワ・リノテック 発展



- ◆ 壮大な夢を語る
- ◆ 経営者・技術者・世界市民(コスモポリタン)
- ◆ 5年後
- ◆ 10年後
- ◆ 20年後



夢

- ◆ スイス チュ - リッヒに倫理法人会設立
- ◆ 初代 スイス国 会長に就任 スイス国内をすみずみまで普及、次いでイタリヤ(45)など世界遺産保有の多い順に普及
- ◆ ユーロ圏すべてに 法人会設立
- ◆ スイス ジュネーブにヨーロッパ 本部を設置
- ◆ ヨーロッパ 全土で5000社達成
- ◆ 世界遺産 すべて 走破 ヨーロッパ・アフリカ・中近東

- ◆ スイス チューリッヒ倫理法人会
- ◆ 事務所: Bahnhof Strasse

- ◆ 初代会長・法人レクチャー・ETH客員教授
Dr. Hirotoishi Sagawa
- ◆ 事務長 Frau Yoshiko N. Masaki

